

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 3 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | 現在、看取りは行っていない。看護職員が不在である、嘱託医も当施設では積極的に看取りは行わない方針である。重症化したり、ターミナル期に入り医療が必要な段階になったときに、ご家族、嘱託医、各医療機関と相談、調整し看取りが可能な機関へ転院をすすめている。介護職員も、看取りができるだけの医療知識、介護技術が不足している状態である。 | 老衰など対応が可能な状態は限られてしまうが、施設での看取りできる体制を構築する。 | 埼玉県や医師会等の看取りケア、医療連携に関する研修など外部研修への参加、また内部研修の開催を令和8年度の研修計画に盛り込み介護職員のレベルアップを図る。訪問看護ステーションとの連携や、各利用者ごとに看取りが可能な訪問診療と契約ができるような体制の構築を検討していく。 | 6ヶ月 |
| 2 | | | | | ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。